



東日暮里幼稚園だより

3月号

荒川区立東日暮里幼稚園
／荒川区立第三日暮里小学校併設園

発行日 令和 5年 3月 1日

発行者 園長 末永 寿宣

今年度最終号

東日暮里幼稚園の4本柱を振り返って

園長 末永 寿宣

本園では、発達段階に応じて、子どもたちの豊かな心と元気な体を育成するため、4つの柱を全ての教育活動に位置づけています。今年度最後の園便りでは、4本柱に沿って、一年間の取り組みをご紹介します。

1【思い切り遊び、学ぶ幼稚園】



▲フィンガーペインティングでダイナミックに遊んでいます。



▲色水遊びでは、混色の原理に興味をもち繰り返し遊びます。



▲先生と思い切り体を動かし、楽しさとルールを学びます。



▲表現参観はクラスみんなで作り上げます。



▲絵本や物語を通して子どもたちは感性を磨きます。



◀友だちと工夫して遊んでいるときが、とても楽しそうです。広いホールと園庭で伸び伸び遊んでいます。

2 【自然とのふれあいの中で生活経験を豊かにする幼稚園】



▲園庭で捕まえた幼虫を図鑑で調べ、蝶になるまで育てています。



▲ダンゴムシを見つけるために、植木鉢の下や石の下をみんなで探索しています。



▲園庭で収穫した秋の味覚に大喜びしています。稲づくりに挑戦しています。

3 【小学校とのかかわりを大切にする幼稚園】



▲運動会は小学校体育館で行っています。避難訓練も小学校と合同で実施しています。



▲小学生の授業に参加し、小学校での生活を体験することで、進学する心構えが整います。



▲小学校の行事（学芸会）の見学もしています。園長先生は、小学校の校長先生です。

4 【地域や様々な人と温かい交流をする幼稚園】



▲年長組は、東京藝術大学のご指導を受け、カラフルファッションショーをふらっと日暮里で実施しました。



▲銅版画制作で完成した作品は修了記念として贈呈されます。



▲親子でコーディネーショントレーニングのレッスンを受けています。

これからも、子どもたちの豊かな心と元気な体を育成するため、4つの柱を全ての教育活動に位置づけ、実現に努めてまいります。次年度も保護者・地域の皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。